

使っている花 ■ オキシペタルム
(ピュアブルー、マーブルホワイト)



4月
April



オキシペタルム

花言葉 信じあう心／幸福な愛

「ブルースター」の名前で愛される
幸せの時間に寄りそう爽やかな花

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 切り戻すとべたべたした白い樹液が出ますので、切った部分を1cm程、コップに入れた湯に10秒浸けてから、花器に活けると良いでしょう。
- 切り花栄養剤を使用するのが理想です。
- 肌の弱い方は、樹液でかぶれないようご注意ください。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①器の高さの約2倍の長さにカットし、水に浸かる部分の葉を取り除きます。葉の切り口からも白い樹液が出ます。
- ②茎の下の方の脇枝の花は、カットしたものを別の器に小さくいけてあげましょう。紅茶の缶などの「缶」は、底から水がにじみ出る可能性もありますので、中にグラスなどをセットしてそこに水を入れると安心です。
- ③やや高低差をつけながら、さりげなくあしらいます。器に対して花を直角に立てず、自分の方に向けてるように、手前に傾けていけるのが、花が美しく見えるコツです。

星型のサムシング・ブルー

南米原産ですが、日本で品種改良が進み、「ブルースター」と親しまれる代名詞の水色の他に、ピンクや白、八重咲きなどバラエティが広がりました。これから初夏に向け出荷の最盛期に。花嫁の幸せを願う“サムシング・ブルー”として、ブーケにもよく使われます。欧米では男の子が生まれると贈られる花だそう!

